

本学の共同研究等に係る間接経費の取扱いの変更について

間接経費率を30%に変更することについて

- 現在、企業の皆様にご負担いただいている間接経費率につきましては10%ですが、国からの経常的な支援が年々減少している状況や研究活動を遂行していく上での費用の状況を踏まえ、今回間接経費の率を見直すことにいたしました。
- これまで、千葉大学としても様々な効率化を図っておりますが、共同研究を実施していくためには、研究活動を支える研究基盤の構築が不可欠であり、現状の10%では経費が不足し、研究活動に影響を及ぼしかねない状況になってきています。
- また、第5期科学技術基本計画においても、すべての競争的資金において間接経費を30%措置することと明記されているところであります。
- 以上を踏まえ、間接経費の額は、平成28年4月1日から直接経費の30%に相当する額を標準とさせていただくこととしました。

直接・間接経費の考え方

本学が負担する 直接経費

- 共同研究を実施する本学の教員人件費
- 施設の維持・管理に必要な経費

外部機関に ご負担いただく 直接経費

- 共同研究の実施に特に必要な教員及び研究協力者を雇用するための人件費
- 共同研究を実施するための物件費、旅費

間接経費 (研究活動に間接的に 必要となる経費)

- 研究の遂行を支援するための人件費
- 水道光熱費
- 設備の保守・修繕費及び減価償却費
- 情報基盤経費

研究活動に係る費用の状況

直接経費

約76億円

間接経費
(研究活動に間接的に必要と
なっている経費)

約33億円

(直接経費の44.0%)

※財務諸表等を基に算定
(24~26年度の三カ年平均)